

## 4 貿易アンケート調査



「宮崎県貿易企業実態調査 2017年1～12月（平成29年）」集計表

問1 2017年の輸出実績について

	回答数	構成比
実績があった	172	31.0%
実績はなかった	383	69.0%
計	555	100.0%

問2 輸出形態について(複数回答有り)

	回答数	構成比
自社で直接行った	74	40.7%
親会社を通じて行った	21	11.5%
商社を通じて行った	87	47.8%
計	182	100.0%

問3 輸出実績の前年比較について

	回答数	構成比
増加傾向	64	37.0%
減少傾向	32	18.5%
特に変化なし	54	31.2%
無回答	23	13.3%
計	173	100.0%

問4① 輸出実績の増加傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
価格競争力の向上	6	8.3%
輸出先の需要拡大	48	66.7%
為替変動	2	2.8%
その他	16	22.2%
計	72	100.0%

問4② 輸出実績の減少傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
価格競争力の低下	4	11.4%
輸出先の需要縮小	21	60.0%
為替変動	1	2.9%
その他	9	25.7%
計	35	100.0%

問6 2017年の輸入実績について

	回答数	構成比
実績があった	109	20.2%
実績はなかった	431	79.8%
計	540	100.0%

問7 輸入形態について(複数回答有り)

	回答数	構成比
自社で直接行った	57	49.6%
親会社を通じて行った	6	5.2%
商社を通じて行った	52	45.2%
計	115	100.0%

問8 輸入実績の前年比較について

	回答数	構成比
増加傾向	26	23.9%
減少傾向	23	21.1%
特に変化なし	50	45.9%
無回答	10	9.2%
計	109	100.0%

問9① 輸入実績が増加傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
輸入価格の低下	2	5.7%
輸入品の品質向上	5	14.3%
国内需要の拡大	14	40.0%
為替変動	3	8.6%
その他	11	31.4%
計	35	100.0%

問9② 輸入実績が減少傾向の理由  
(複数回答有り)

	回答数	構成比
輸入価格の上昇	7	24.1%
輸入品の品質難	4	13.8%
国内需要の縮小	12	41.4%
為替変動	1	3.4%
その他	5	17.2%
計	29	100.0%

問11 今後の輸出計画について

	回答数	構成比
1～3年以内にある	19	5.3%
将来的にはやってみたい	51	14.3%
計画無し	287	80.4%
計	357	100.0%

問12 今後の輸入計画について

	回答数	構成比
1～3年以内にある	7	1.8%
将来的にはやってみたい	18	4.7%
計画無し	359	93.5%
計	384	100.0%

問13 今後重要性が増すと予想される国・地域

	回答数	構成比
韓国	86	6.4%
中国	161	12.0%
台湾	160	11.9%
香港	106	7.9%
タイ	93	6.9%
シンガポール	113	8.4%
マレーシア	60	4.5%
ベトナム	138	10.3%
フィリピン	44	3.3%
インドネシア	80	6.0%
インド	55	4.1%
ドイツ	22	1.6%
フランス	28	2.1%
イギリス	17	1.3%
イタリア	12	0.9%
ロシア	8	0.6%
アメリカ	107	8.0%
カナダ	21	1.6%
オーストラリア	31	2.3%
計	1,342	100.0%

問 5は輸出実績の詳細記入表です。  
問10は輸入実績の詳細記入表です。

調査対象企業・事業所 1,335 社  
回答企業数 561 社  
回収率 42.0%

輸出のみ行っている企業 111 社  
輸入のみ行っている企業 65 社  
輸出入ともに行っている企業 41 社  
合計 217 社